

堺太陽光発電所 (さかいたいようこうはつでんしょ)



写真出典：平成 28 年度版堺市中学校社会科『わたしたちの堺』P69 堺市教育委員会

平成23年[2011年]9月7日から運転を始めた、国内最大級[10メガワット]のメガソーラー発電所。太陽の光から電気をつくります。1年あたり約1100万キロワットアワー[だいたい、家3000戸分の電力]をつくります。火力発電と比べて二酸化炭素を1年で約4000トン出さずにすむ発電で、温室効果(おんしつこうか)ガスを減らすことができます。

Q. メガソーラー発電ってなに？

A. 太陽の光からでんきをつくる発電のことだよ。ほかに、火力発電[火ででんきをつくる]、水力発電[水の流れる力から電気をつくる]、風力発電[風からでんきをつくる]、原子力発電[原子の力で電気をつくる]などがあるよ。

Q. だれがつくったの？

A. 堺市と関西電力株式会社(かんさいでんりょくかぶしきがいしゃ)がつくったよ。

Q. どれくらいの大きさなの？

A. 21万平方メートルあるよ。これは甲子園球場5こはいる大きさだよ。
上から見ると「SOLAR SAKAI(ソーラーさかい)」と書いてあるんだよ。

出展：堺市ホームページ[2012/8/15 現在]

http://www.city.sakai.lg.jp/city/info/_kanto/sakaitaiyokohatsuden_kaishi.html